

2009年4月吉日

## 四谷大塚（4/12実施）合不合判定予備テスト 全国最多の13,607名が受験 同日今春の入試「結果偏差値」を初公開

中学受験の四谷大塚(本社:東京都中野区)は、4月12日(日)、国立・私立中学校を志望する小学校6年生を対象に『(第1回)合不合判定予備テスト』(志望校判定を行う全国レベルの公開テスト)を実施。受験者数は、中学入試の4月実施模擬試験としては全国最多となる13,607名となりました。

同日、2009年入試において各中学校の試験の難易度を示す「結果偏差値」を2010年入試に向かう受験生に初公開いたしました。これは昨年、『合不合判定テスト』を受験いただいた皆様に「入試結果調査」を実施し、その合否データをもとに算出したものです。

全国最多の受験生を動員している『合不合判定テスト』は、そのご協力によって得られた潤沢なデータ量を背景とした、正確な難易度設定が可能となっています。

2009年入試の首都圏における実受験者は54,000名、実受験率17.8%と何れも過去最高を記録したと推定しております。これは、先の見えない深刻な経済情勢であるにも関わらず、教育への支出は減らないことを示すだけでなく、むしろ保護者及び受験生は危機が深刻であればあるほど、より未来を見据えた選択をし、改めて「教育」の重要性を強く認識され、長いお子様の人生を考えたうえでの選択をされた結果と分析しております。

一方、経済状況を反映した側面としては「より学校を厳選する」傾向が強くなったことが挙げられます。昨年から低学年から受験を意識され、長い時間をかけて学校を選択していくご家庭が多くなっていましたが、その傾向がより強く表れたのが今春の入試です。受験生一人当たりの受験校数が2007年入試には過去最高の6.08校を記録した後、2008年入試には5.90校と減少、そして今春の入試において5.81校とさらに減少することとなり、その特徴を端的に示しています。

そして、この「学校を厳選する」という流れは来年以降も継続していくと分析しております。

## ① 2009 年入試を総括した「結果偏差値」より

### 潤沢な合否データが精度の高い志望校判定を実現

四谷大塚の偏差値は 100 名受験して、80 名合格した偏差値帯を「80 偏差値」、100 名受験して、50 名合格した偏差値帯を「50 偏差値」としています。

表 1 では首都圏主要難関校におけるデータ取得件数を示しました。例えば 2/1 男子最難関校である開成中学校における実際の入試の受験者は 1,071 名、合格者は 436 名(繰り上げ推定合格者を含む)。昨年の「合不合判定テスト」を受験いただいた方の入試結果調査で得られた合格者数は、296 名で合格占有率は 67.9%となります。同じく 2/1 女子最難関校である桜蔭中学校では、受験者 774 名、合格者は 260 名(繰り上げ推定合格者を含む)、入試結果調査で得られた合格者数は 208 名で合格占有率は 73.5%ともなります。

合不合判定テストは、難関校を中心に、実際の入試に近い志望者エントリーが見込めます。その膨大なデータ量が背景となり、精度の高い志望校判定を可能としています。

《表 1:主要難関校の占有率》

学校名	定員	2009試験日	2009実際の入試		合不合判定テスト受験者	
			受験	合格	合格件数	合格占有率
開成	300	2月1日	1,071	436	296	67.9%
麻布	300	2月1日	998	392	243	62.0%
武蔵	180	2月1日	555	187	130	69.5%
駒場東邦	240	2月1日	641	283	184	65.0%
筑波大附属駒場	120	2月3日	723	137	110	80.3%
栄光学園	180	2月2日	604	301	202	67.1%
聖光学院	175	2月2日	739	262	178	67.9%
桜蔭	240	2月1日	774	283	208	73.5%
女子学院	240	2月2日	1,135	415	282	68.0%
雙葉	100	2月1日	595	147	116	78.9%
フェリス女学院	180	2月2日	495	230	125	54.3%
豊島岡女子学園	160	2月3日	816	241	157	65.1%

※聖光学院・豊島岡女子学園ともに第一回試験です。

■合格者数は、合格発表時の数に、繰り上げ合格者数(非公表の学校は推定数)を加えた数です。

■合格占有率は、実際の入試合格者の中に「合不合判定テスト」受験者がどれだけの割合を占めているかを示します。

## ② 2010 年入試に向かって

### 第一志望者を多く集めた中学校は、男子:早稲田、女子:女子学院

今回の第 1 回合不合判定予備テストは試験日程に関係なく、受験生には志望校をエントリーしていただいております。しかし、実際の入試では当然のことながら、同一試験日の試験を受験すること(例えば 2/1 の開成と麻布)は不可能ですから、次回 7 月以降の合不合判定(予備)テストにおいては、1 日程に対して 1 エントリーの原則に基づいて志望校を選定していただくようお願いしています。

上記、原則に沿って志望校エントリーをいただくことで、受験生が実際の入試でどんな併願パターンを

考えているのかを把握することができ、より正確な志望校判定が可能となるのです。

2010年入試は、今春のサンデーショックからの回帰や注目校の新設など入試状況を大きく変えてしまふ要素が数多くあります。次回以降の各学校の志望者数にご注目ください。

そういったエントリーの前提条件を鑑み、今回は併願を含めた志望者数上位校ではなく第一志望者数の上位校を取り上げました。

第一志望校は受験生にとって「あこがれ」で、学習に取り組むモチベーションを高める存在です。

ランキング形式で見たときに、回を重ねても上位の顔ぶれが大きく変わらないことも第一志望校の特徴です。

《表 2:男子第一志望者数 BEST10》

	学校名	入試 教科	2009年入試 試験日	今回テストでの 第一志望者	昨年4月実施での 第一志望者	増減	増減率
1	早稲田	4	2月1日	469	421	48	111.4%
2	早稲田実業	4	2月1日	329	315	14	104.4%
3	開成	4	2月1日	317	291	26	108.9%
4	武蔵	4	2月1日	228	225	3	101.3%
5	麻布	4	2月1日	207	208	-1	99.5%
6	駒場東邦	4	2月1日	180	195	-15	92.3%
7	慶應普通部	4	2月1日	176	198	-22	88.9%
8	芝	4	2月1日	175	209	-34	83.7%
9	浅野	4	2月3日	167	159	8	105.0%
10	海城	4	2月1日	164	206	-42	79.6%
10	桐朋	4	2月1日	164	200	-36	82.0%

《表 3:女子第一志望者数 BEST10》

	学校名	入試 教科	2009年入試 試験日	今回テストでの 第一志望者	昨年4月実施での 第一志望者	増減	増減率
1	女子学院	4	2月2日	281	305	-24	92.1%
2	青山学院	4	2月2日	206	182	24	113.2%
3	豊島岡女子学園	4	2月2日	187	206	-19	90.8%
4	桜蔭	4	2月1日	181	207	-26	87.4%
5	立教女学院	4	2月2日	171	157	14	108.9%
6	吉祥女子	4	2月1日	161	182	-21	88.5%
7	早稲田実業	4	2月1日	150	144	6	104.2%
8	雙葉	4	2月1日	137	157	-20	87.3%
9	香蘭女学校	※	2月1日	131	94	37	139.4%
10	大妻	4	2月1日	124	117	7	106.0%

※香蘭女学校の入試教科は、2教科または4教科選択です。

■試験日は今春、実際に行われた日程です。

## 参考データ 1:

2009年首都圏(小学6年生)児童数 303,284名の17.8%にあたる54,000人が中学受験に臨みました。  
中学受験率・中学受験者数いずれも過去最高を更新しました。

全国的には少子化の流れですが、東京を中心に、都心回帰による人口流入が続いており、来春受験に向かう現6年生は302,536名(前年比748減少・0.2%減少)とほぼ横ばいです。

## 参考データ 2:

2008年 実施月	四谷大塚		日能研		首都圏模試	
	受験者数	前年比	受験者数	前年比	受験者数	前年比
4月	14,026	115.4%	12,784	100.9%	11,126	109.0%
7月	15,470	106.3%	14,078	95.3%	14,183	100.2%
9月	20,173	99.7%	14,918	101.2%	16,096	97.0%
10月	20,869	103.2%	15,409	94.1%	16,647	95.0%
11月	21,838	100.7%	15,435	102.5%	17,832	105.3%
12月	21,104	102.5%	15,296	94.7%	17,522	97.0%
合計	113,480	103.7%	87,920	98.0%	93,406	99.9%

6年生対象:公開模試 2008実績

四谷大塚「合不合判定テスト」9/21(日)・10/19(日)・11/16(日)・12/14(日)

日能研「合格判定テスト」9/7(日)・10/5(日)・11/2(日)・11/30(日)

首都圏中学模試センター「統一模試」9/14(日)・10/13(祝)・11/3(祝)・12/7(日)

※日程はいずれも昨年。

### ■四谷大塚「合不合判定(予備)テスト」今後の日程

2009.7/19(日)・9/20(日)・10/18(日)・11/15(日)・12/13(日)

2009年入試 結果 80 偏差値及び結果 50 偏差値  
4/12 実施合不合判定予備テスト(第1回)の  
80 偏差値及び50 偏差値は、下記をご参照ください。  
偏差値一覧以外にも、合不合判定テスト、保護者説明会(詳細)のほか、  
中学受験動向等資料は、ホームページからご覧になれます。

[四谷大塚 公式ホームページ](#) [四谷大塚ドットコム](#)

※下記をクリックするとファイルが開きます

#### ○2009年入試結果偏差値

【男子】[80 偏差値](#)/[50 偏差値](#)

【女子】[80 偏差値](#)/[50 偏差値](#)

#### ○合不合判定予備テスト(第1回)

【男子】[80 偏差値](#)/[50 偏差値](#)

【女子】[80 偏差値](#)/[50 偏差値](#)

## ■株式会社ナガセについて■

1976年創立。大学受験向け予備校の東進ハイスクール(首都圏を中心に87の直営校)や、全国47都道府県に800校舎を配す東進衛星予備校(フランチャイズ契約)を展開。質の高い授業と独自の学習システムによって、東大現役合格445名(2009年実績)など高い合格実績を実現し、現在では約10万人の現役高校生が通う、日本最大規模の予備校となっています。また、2006年10月からグループ化した四谷大塚(中学受験)ほか、出版事業、東進ビジネススクール(大学生・社会人対象)、また、昨年2月よりイトマンスイミングスクールをグループ化し、「社会に貢献する人財を育てる」を教育目標とした教育サービスを幅広く展開しています。

## ■四谷大塚について■

1954年創立。首都圏を中心に、多数の合格者を有名中学に送り出している学習塾。中学受験最強の教科書“予習シリーズ”、全国最大となる2万人を超える受験生が競う“合不合判定テスト”、首都圏の直営17校舎(2008年10月にあざみ野校舎が開校)での質の高い“レベル別指導”、そして豊富な“教育情報”を提供しています。また、首都圏で定評のあった「四谷大塚」のノウハウを活かして、日本全国の有力塾や東進衛星予備校の加盟校との新ネットワーク「四谷大塚NET」のサービスを、2008年2月から開始しています。

---

### <本件に関するマスコミの方のお問い合わせ先>

株式会社ナガセ 広報部:市村、加藤

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-29-2

電話 0422-44-9001 FAX0422-44-9129

ホームページ [www.yotsuyaotsuka.com](http://www.yotsuyaotsuka.com) E-mail [pub@toshin.ac.jp](mailto:pub@toshin.ac.jp)